

大学・高専機能強化支援事業
(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【支援2大学】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F140310110776
大学名	久留米工業大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	福岡県
申請形態	研究科等の設置・増員（一般枠）		

1.事業概要

AI・データ分析・データサイエンス等の先端情報技術と工学（情報工学）の高度な専門性を有し、人生100年時代の地域社会課題（健康・福祉・介護などの超高齢社会の課題）の発見・解決に取り組むだけでなくビジネスや業務課題にDX化で挑み、地域の人々が多様な幸せ（well-being）を享受する社会実現に向け、電子情報システム工学専攻の入学定員を令和7年度までに20名に増員する予定である。 企業課題の解決に取り組むPBLをコア科目としながら「地域課題解決型高度AI教育プログラム」によるAI・DA科目群を整備し、課題の発見から解決、表現、実装までのデザイン思考を修得できる体系的教育カリキュラムを構築する。デジタル分野の人材育成のために、実務経験のある教員等による理論の学修とともに、企業・自治体との連携による地域課題解決型PBLに注力し、具体的な実務課題の解決に取り組ませることで、産業界のニーズを踏まえた高度情報専門人材を継続的に輩出する。

2.基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前		10	10	
	増員後		40	40	
	増分	0	30	30	0
大学の全組織の収容定員	増員前		30	30	
	増員後		60	60	
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前		33.3%	33.3%	
	増員後		66.7%	66.7%	
	増分		33.3%	33.3%	

※正規課程の人数

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士	情報系				
		計	0	0	
	情報系以外				
		計	0	0	
修士	情報系	電子情報システム工学専攻	5	10	R6増員、R7増員
		計	5	10	
	情報系以外				
		計	0	0	
学士	情報系				
		計	0	0	
	情報系以外				
		計	0	0	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。

※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士	情報系					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
	情報系以外					
		計	0	0		
修士	情報系	電子情報システム工学専攻	20	40	R6増員、R7増員	福岡県久留米市
		計	20	40		
		改組前との差	15	30		
	情報系以外					
		計	0	0		
学士	情報系					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
	情報系以外					
		計	0	0		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士							
修士	電子情報システム工学専攻	工学関係					
学士							

<基本情報>

改組内容:研究科等の設置・増員

情報系組織名:<修士>工学研究科電子情報システム工学専攻

情報系組織の入学定員:<修士>【R7増員】改組前5名 → 改組後20名

所在地:福岡県久留米市

AI・データ分析・データサイエンス × 工学 による高度情報専門人材の育成

人生100年時代の地域社会課題の発見・解決、ビジネスや業務課題のDX化で挑み、地域の人々が多様な幸せ(well-being)を享受する社会を実現

AIやデータ分析(DA)の応用技術の修得

実務家教員による授業科目やAI・DAの応用で
地域・企業のデータから課題を発見し、解決に挑む

地域課題解決型
高度AI教育プログラム

PBL

企業・自治体等と連携したアクティブラーニング

地域のDX化、社会人リカレント教育を支援
できる地域社会融合型の教育・研究を実践

課題の発見から解決、表現、実装までのデザイン思考を修得できる体系的教育カリキュラム



独自のAI修了証の発行

産学連携による社会人大学院制度

オープンバッジ・国際的通用性の向上

継続的な高度情報
専門人材の輩出

- 学部生の大学院科目等履修制度
- 本学工学部のAI修了証を持つ学生や、高い難易度の情報技術系資格保持者を対象にした大学院スカラーシップの導入および新たな入試制度の検討
- 地域社会人リカレント教育支援・長期履修制度・夜間休日の講義対応体制強化による社会人大学院生への対応

地域と連携した研究活動
活性化のための環境設備

- 大学院生専用の研究室や大学院におけるPBL教育を円滑に進めるための実空間設備の充実
- 現実世界では試すことのできない実験・シミュレーション・可視化を可能にするメタバース・ラボ教育・教材の充実
- 修士論文研究指導に携わる教員の処遇・研究費等を考慮することによる大学院担当教員数の増加・更なる充実

産業界と連携した
有償・中長期インターンシップ

- 地域課題解決型PBLを通じて企業・自治体との連携体制を構築
- 久留米ICT組合や久留米工業大学地域連携推進協議会、九州経済産業局との連携により、地域密着の中長期の有償インターンシップ制度を創出
- 有償インターンシップ制度による大学院生の経済的支援と地域企業のDX化等の両立